

第72回全国体育施設研究協議大会～新潟県で開催～

2011年6月30日～7月1日、「第72回全国体育施設研究協議大会」が、全国の体育施設関係者約230名の参加により行われました。

大会初日は、「スポーツ環境を支えるサポーター～ボランティア～」と題し、若杉邨氏（鳥屋野潟スポーツ公園事務所所長）による講演が行われました。施設管理者にとっては、ボランティアの存在によって運営面のサポートが得られ、また、クラブを応援したいボランティアにとっても情報交流の場となり、この相互関係がボランティアの原動力になっているというお話に、ボランティアの皆さんが果たしている役割の大きさを感じました。

引き続き行われたシンポジウムでは、「指定管理者導入後の公共スポーツ施設とリスクマネジメント」をテーマとして、事例紹介及び課題検討が行われました。まず、コーディネーターである(財)日本体育施設協会事務局長の柘蔵氏からは、東日本大震災の影響を受けたスポーツ施設の事例紹介、安全管理に向けたマニュアル整備、日常点検などの重要性が説明されました。続いて、シンポジストの(財)日本体育施設協会スポーツ研究所専門員の塩田尚人氏、(財)さつぽろ健康スポーツ財団の河井良輔氏から、指定管理者制度の適正な運用につながるモニタリングやリスクの分散など今後考慮すべきポイントが示されました。

大会二日目は、「新潟県スポーツ公園」内の各施設の視察が行われました。中心施設の「東北電力ビッグスワンスタジアム」



東北電力ビッグスワンスタジアムを視察する参加者

ム」は、2002 FIFAワールドカップで使用され、また、現在は新潟アルビレックスのホームスタジアムとなっていますが、各施設は大会利用日以外の日程について利用しやすい価格で個人開放が行われており、また、「ボランティア募集」や「熱中症注意」といった内容の掲示が各所にあり、利用者への細やかな配慮が感じられる施設でした。

なお、来年度は千葉県での開催を予定しており、本協議会のさらなる充実を図ってきたいと考えています。

主催：(財)日本体育施設協会
(独)日本スポーツ振興センター
新潟県、新潟市
新潟県体育施設協会
後援：文部科学省
会場：ホテルオークラ新潟

国立競技場 ファンランDAY 2011 を開催します



国立競技場
ファンランDAY2011
～走食体感～

The road to LONDON!

国立競技場主催ランニングイベントの第三弾！
今年は、ロンドンマラソン特別参加権プレゼント！

今年の「ファンランDAY」は、豪華ゲストによるクリニックや、昨年に引き続き吉田輝幸氏による、女性のための「美脚」プログラムを実施。フードイベント「ランフォードスタジアム」も開催。「技術」と「食」から、参加者の皆様のランニング・ライフを楽しく、速く、美しくサポートします。皆様のご参加をお待ちしています。

2011年11月3日(木・祝)
国立競技場・神宮外苑外周

主催：独立行政法人日本スポーツ振興センター（国立競技場） 共催：日刊スポーツ新聞社

「ラン&クリニック」

5分/km・6分/km・7分/kmのペースメーカーを配置し、国立競技場トラック～国立競技場コンコース～神宮外苑周回コースを1時間走っていただきます

「ランフォードスタジアム」

ランニングのためになるバスタ・スープ・スイーツやオリジナル料理等のフードの出演
・素敵な景色が当たる抽選会も実施

プレゼント
・ヴァージン ロンドンマラソン（特別参加権）
・ヴァージン アトランティック航空 東京～ロンドン往復航空券（エコノミークラス）
・ヴァージン アトランティック航空 マフラータオル 等 豪華賞品をプレゼント

詳しくは <http://naash.go.jp/kokuritu/funrunday2011>